

TOPICS & INFORMATION

「ラウンドワングランドチャンピオンシップ」が開催中止に



▲昨年末には3団体の代表が記者発表会に出席し、大会への意気込みを語っていたのだが…(12月19日、ジャパン・スポーツ・オリンピック・スクエア)

年内開催予定のJPBA公認トーナメント(7月5日現在)

開催日	大会名	開催センター
8月29日	2020男子新人戦	群馬・ドリームスタジアム太田
9月5日~6日	2020女子新人戦	神奈川・ボウリング王国スポーツ八景店
9月24日	新規トーナメント(男子)	群馬・ドリームスタジアム太田
10月9日~10日	第36回六甲クイーンズオープン	兵庫・神戸六甲ボウル
10月11日	新規トーナメント(女子)	兵庫・神戸六甲ボウル
10月16日~18日	2020千葉オープン(男子)	千葉・ユカリボウル
10月25日~28日	第1回大岡産業レディースオープン	大阪・ボウルアロー松原店
10月31日~11月3日	第43回ジャパンオープン	愛知・稲沢グランドボウル
11月21日~22日	JPBA☆SSSカップ2020	東京ポートボウル
11月27日~29日	第54回全日本プロ選手権	埼玉・新狭山グランドボウル
12月2日~5日	第43回プリンスカップ	東京・品川プリンスホテルB/C
12月10日~12日	第41回関西オープン(女子)	大阪・牧野松園ボウル
12月17日~19日	第54回全日本女子プロ選手権	東京・東大和グランドボウル

JPBA、JBC、NBFのプロアマ3団体は6月29日、「ラウンドワングランドチャンピオンシップ」2020大会の開催中止を決定・発表した。

3団体共催の同大会は、株式会社ラウンドワンの特別協賛を得て2018年にスタートした国内最大規模のトーナメント。賞金総額3000万円の「日本最強ボウラー決定戦」として参加ボウラーのモチベーション、ファンの注目度ともに高く、今年の

グランドファイナル(決勝大会)は11月7日、ラウンドワン南砂店で開催される予定だった。

中止決定の理由は、言わずもがなの「コロナ禍」だ。各団体の予選会・選抜大会は1月から順次開催されていたが、緊急事態宣言の発令後、延期の措置が取られて未消化だった大会の代替日程を組むことが、今も困難な状況であるという。

なお、すでに開催済みの大会で決勝大会への出場権を得た選

手については、3団体とも次回大会が向こう3年以内に開催できた場合に限り、優先出場権が付与されるとしている。

宮崎プロアマ、MKチャリティも

JPBAでは公式トーナメントの中止決定が相次いでいる。前述の「ラウンドワン」以前に、6月8日には「グリコセブンティーンアイス杯」、同23

日には「宮崎プロアマオープン」「MKチャリティカップ」の中止を発表。「グリコ」「宮崎」に関しては、2度延期の措置をとった末の中止決定だ。

今号締め切りの7月5日現在、開催が予定されているJPBAの公式トーナメント(男子シーズントライアルを除く)は別表のとおり。名称未定の新規トーナメントが男女各1本追加され、新人戦を除くレギュラーツアーは男子5本、女子8本となった

が、コロナ禍は一向に収束の気配がなく、先行きは不透明だ。

【訂正】6月号本欄掲載の「日場協会会長・中野啓二郎氏が逝去」の訃報記事に誤りがありました。新型コロナウイルス感染症終息後に催される予定という「お別れの会」の主催はBPAJではなく、正しくは(株)イースタンスポーツです。お詫びして訂正いたします。(編集部)

7月3日、直営センター第8弾 VEGA八千代店がオープン

プロショップを全国展開するVEGAだが、近年はボウリング場の経営にも力を入れている。その8番目の運営センターとして「VEGA八千代店(AMF 14L)」が7月3日、新装オープンした。

「新型コロナウイルスで大変なときですが、八千代台ボウルの建物が老朽化で引っ越しが懸案だったので、本社機能も入る旗艦店としてこの時期のオープンとなりました」と、鳥海雅仁副社長。

もともとはドン・キホーテ八千代店が入っていた建物を全面改装、2階に14L(AMF)のボウリング場が造られたが、八千代台ボウルのレーンやマシンなど、まだ使用できるものは再利用する一方、ASはSLS社の最新システムを導入した。本

業のプロショップは広いスペースを確保し、豊富な在庫を保管できる倉庫も完備している。

ボウリング場の隣に設置されたRC(ラジコン)ドリフトサーキットは、元世界チャンピオンがコース設定をした本格的なものだ。また1階には、プロ野球でコンディショニングコーチとして活躍した立花龍司氏監修のスポーツジムなどが入る。



▲東葉高速鉄道八千代線が丘駅から徒歩約15分のところに誕生したVEGA八千代店。駐車場には約80台を収容可能



▲加須店でも大人気のRCドリフトサーキットを設置



▲14レーンのボウリング場

訃報 染谷景一郎副会長が急逝



(公社)日本プロボウリング協会の染谷景一郎副会長が、5月28日深夜、帰宅途中の交通事故により意識不明の重体となっていたが、6月7

日に永眠された。1991年に30期生(ライセンスNo696)としてデビュー、2004年から理事に、17年からは副会長に就任。長く総務・財務を担当していた。享年62。謹んでご冥福をお祈りいたします。

最新技術、豊富な経験を持つ
ドリラー6名在籍

当センター専属プロボウラー
時本美津子プロ
当センター専属プロボウラー
鈴木理沙プロ
当センター専属プロボウラー
キムスルギプロ
当センター専属プロボウラー
名和秋プロ
当センター専属プロボウラー
市原電太プロ
当センター専属プロボウラー
永野すばるプロ
当センター専属プロボウラー
江頭善文プロ
当センター専属プロボウラー
吉村美恵プロ

JR横浜線・相模原駅徒歩2分
相模原パークレーンズ
http://parklanes.jp/ TEL. 042-755-1110

オンラインショップのパイオニア

今すぐアクセス